

整形外科の夜間救急対応を拡充しました!!

NEW

当院整形外科では、専門医師が夜間でも救急対応できるように火曜・水曜・木曜を中心に当直業務を実施していましたが、一方で、月曜・金曜は専門医不在により対応困難となる事例が発生するなど、紹介元医療機関の先生方には大変なご迷惑をおかけしている現状がございました。そこで 2020 年 10 月 1 日より開業されている先生方の夜間診療時間帯や救急隊からの受入依頼に対して専門医が対応できるよう月曜・金曜についても 20:00 まで整形外科医師が在院の上、夜間救急の対応を実施しています。



■ 整形外科の夜間（17 時以降）救急対応変更について

	～ 2020 年 9 月 30 日	2020 年 10 月 1 日～
月曜	×	○(～ 20 時まで)
火曜	○	○
水曜	○	○
木曜	○	○
金曜	×	○(～ 20 時まで)

受入依頼の連絡先 ➡ 救急センター 06-6471-9541（代表番号）

救急センターの看護師が対応させていただきます。

今後も医療連携を推進し、地域の医療ニーズにお応えできますよう努力して参りますので、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、地域医療科（直通電話：06-6473-9765）までお問い合わせ下さい。

低侵襲な腹腔鏡下手術を取り入れています

直腸がんの手術について

大腸の長さは 1.5～2mほどで（図 1）右下腹部からはじまり、おなかの中を時計回りに大きく回って肛門につながります。大部分は結腸と呼ばれる部分ですが、肛門から 10～15cm の部分を直腸と呼びます。短い範囲ではありますが、大腸がんの 3 割が直腸にできます。大腸がんの治療には大きく 4 つの柱（内視鏡治療、手術治療、化学療法、放射線治療）がありますが、治療の中心となるのは手術です。

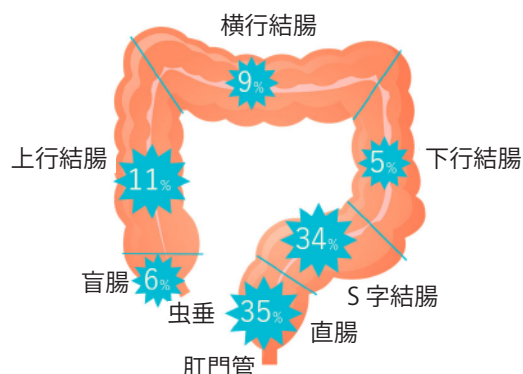
直腸は骨盤の中に存在し、からだの一番深い位置にあります。また、周囲には他の臓器も近接しており、直腸がんの手術は洞窟の奥深くで手術をしているようなイメージです。特に男性においては女性に比べて骨盤が狭いので、さらに手術がしにくいという特徴があります。直腸がんの手術においては、がんが転移する可能性のあるリンパ節が存在する領域である直腸間膜をきれいに切除するのが、がんを根治する上では非常に重要です。しかし、直腸間膜の外側には排尿や性機能を支配する神経が存在し、狭い洞窟の奥で神経の損傷をおこさずに、がんを取り残しなく切除することは容易ではありません。直腸がんに対する手術は長らく開腹手術（図 2）で行われてきましたが、このような理由により非常に難しい手術でした。

外科 医長

大浦 康宏

◆専門分野
消化器外科／内視鏡外科

◆資格
日本外科学会専門医
日本消化器病学会専門医
日本内視鏡外科学会 技術認定医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医



【図 1】大腸がん部位別発生率



【図 2】開腹手術のイメージ



【図 3】腹腔鏡下手術のイメージ

からだに優しい腹腔鏡下手術

30 年ほど前に腹腔鏡下手術（図 3）が開発され、その後の手術機器の進化や手術手技の向上により、直腸がんの手術にも腹腔鏡下手術が行われるようになってきました。腹腔鏡下手術は傷が小さく、痛みが少なく、美容的にも優れた手術として知られていますが、それ以外にも近接視・拡大視効果により肉眼では見えにくい神経や血管なども近づいて明瞭に観察することができるため、直腸がんの手術において、腹腔鏡下手術は非常に有用な手術方法です。

日本内視鏡外科学会 技術認定医

ただし、腹腔鏡下手術は高い技術が要求されるため、その技術を保証するために、『日本内視鏡外科学会』というところで、技術認定制度というものが設けられています。学会ではその目的として、『内視鏡手術に携わる医師の技術を高い基準にしたがって評価し、後進を指導するにたる所定の基準を満たしたものを認定するもので、わが国における内視鏡外科の健全な普及と進歩を促し、延いては国民の福祉に貢献すること』を掲げています。実際に行われた手術の動画をもとに厳正な審査が行われますが、消化器外科領域においては近年、合格率が 20～30%程度と非常に狭き門となっています。当科ではこの技術認定（図 4）を取得した医師が在籍しておりますので、直腸がんに対しても安全に腹腔鏡下手術が行われております。



【図 4】内視鏡外科技術認定証



地域との連携を大切に

これからも地域の医療機関の皆さまとの連携を大切にし、患者さまに最適な医療を提供できるよう取り組んで参ります。今回ご紹介させていただいた大腸がんに対する治療のみならず、外科疾患について広くご紹介いたしますよう今後ともよろしくお願いいたします。

医師在籍情報

呼吸器内科には専門医資格を持った常勤医が 1 名在籍しております。

患者さまのご紹介の際は、地域医療科にご連絡下さい。

TEL ➡ 06-6473-9765（地域医療科直通）

2020 年度 千船病院 WEB 講演会開催のご案内

当院では地域の医療従事者の方々を対象に、勉強会・研修会を実施しております。今年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑みて WEB 開催を中心としてオンラインにて視聴頂けるように対応しております。お忙しい折とは存じますが、お気軽にお申し込み賜りますようご案内申し上げます。

📌 今後の開催予定

■第 14 回大阪西部地域連携合同研究会 2020 年 12 月 15 日（火）14：00～15：00

「大腿骨近位部骨折に対する地域連携パスを用いた骨粗鬆症治療連携」

千船病院 整形外科 医長 蓑田 正也 先生

「神経障害性疼痛への最新治療～ミロガバリンへの期待～」

大阪行岡医療大学医学部 特別教授／早石病院 疼痛医療センター長 三木 健司 先生

■千船病院学術講演会 2020 年 12 月 17 日（木）17：30～18：30

「新型コロナウイルス感染症 Up-To-Date」

千船病院 総合内科 部長 藤田 芳正先生

■第 15 回大阪西部地域連携合同研究会 2021 年 1 月 23 日（土）15：00～16：00

「変形性膝関節症に対する手術加療と骨粗鬆症治療併用の相互効果」

千船病院 整形外科 主任部長 鄭 克真 先生

「高齢化時代の内視鏡診療の現状～コロナウイルスがもたらした影響も踏まえて～」

千船病院 消化器内科 主任部長 船津 英司 先生

■第 16 回大阪西部地域連携合同研究会 2021 年 2 月 13 日（土）時間未定

「骨粗鬆症治療継続を目指した大腿骨近位部骨折地域連携パス」

千船病院 整形外科 医長 蓑田 正也 先生

■地域で見守る心不全 2021 年 2 月 16 日（火）時間未定

「当院におけるハートノートの使用経験（仮）」

千船病院 循環器内科 医長 濱田 晶子 先生

「心不全治療の地域医療連携（仮）」

倉敷中央病院 循環器内科 医長 川瀬 裕一 先生

【お申込み・お問合せは、メールまたはお電話にて受け付けております。】

メール ➡ chiikiiryoka@chp.aijinkai.or.jp

TEL ➡ 06-6471-9541（担当者 千船病院 地域医療科 田中 弘治）

千船病院(千船クリニック)は医療を通じて社会に貢献します

基本
方針

・患者さまに質の良い医療を提供します

・患者さまのプライバシーと権利を守ります

・患者さまに安心と満足の頂ける公正な医療を提供します

・開放型病院としての役割を自覚し効率の良い地域医療を提供します

社会医療法人 愛仁会

千船病院

大阪市西淀川区福町三丁目 2 番 39 号

TEL 06-6471-9541(代表)

06-6473-9765(地域医療科直通)

FAX 06-6474-0161(地域医療科直通)

<http://chibune.aijinkai.or.jp>

